



教員のための博物館の日2024

in 大阪市立自然史博物館

2024年8月8日(木) 10:00-17:00 (9:30~受付開始)

学芸員による解説ツアー、体験プログラムや講演を実施します。
博物館を楽しみ、知って、もっと活用してみませんか？

**参加
無料!**

<会場> 大阪市立自然史博物館
(大阪市東住吉区長居公園1-23)

<申込方法>
学校名等所属・名前を書いて
E-mailで申込み。

<参加対象> 幼稚園・保育所等幼児教育関係者・小中
高等学校等の教員、教職課程を学ぶ学生、
そのほか学校教育関係者

E-mail tm@omnh.jp



定員 30名(定員を超えた場合は抽選)

※ただし、抽選に外れた場合も、午前中の講演と展示の自由見学を
していただけます。また、午前中の講演と展示の自由見学のみ希
望の方はその旨明記の上お申し込み下さい。

※大阪市総合教育センター研修受講者30名も一緒に参加

7月25日(木) 締切。抽選の結果や詳しい参加方法は順
次メールの返信によりお知らせ。大阪市立自然史博物館の
ホームページ (<https://www.omnh.jp/>) のイベントページ
からも申込み可能。

<問合せ先> Tel 06-6697-6221 (開館日の9:00~17:30)
大阪市立自然史博物館 総務課 大江、学芸課 石井

時間	場所	実施内容	内容詳細
10:15~11:00	講堂	学校向け事業・貸出資料の紹介、 ウェブコンテンツの見方	団体見学の下見説明会、貸出資料、来館時の学芸員による授業、職場体験の受入れ、貸出資料など、大阪市立自然史博物館で行っている学校向け事業の紹介をします。ウェブ上に公開されている、学校で利用できる動画やワークシート等の紹介もします。
11:15~12:00	講堂	学芸員による講演 「ホネの見方と楽しみ方」	ホネには動物の秘密がたくさんつまっています。ホネについての基礎知識を紹介すると共に、ホネの見方、楽しみ方を考えてみたいと思います。開催中の「ネコ展」も紹介します。
12:00~13:30	昼食休憩 ※展示見学できます。		
13:30~14:20	第4展示室	学芸員と一緒に歩く解説ツアー1 「野菜のふるさと」	私たちが毎日食べている野菜や穀物は、国内で普通に栽培されています。でも、これらのほとんどが、もともと日本には分布していませんでした。野菜や穀物はどこから日本にきたの？日本にもともとあった野菜や穀物って何？展示を見ながら紹介します。
	第1展示室 ・第5展示室	学芸員と一緒に歩く解説ツアー2 「減った虫、いなくなった虫」	わたしたちの身のまわりでも、近年多くの生き物が数を減らし、中には姿を消してしまうものもあります。大阪の昆虫を中心に、どんな生き物が減っているのか、その原因として考えられるのは何かを、展示を見ながら解説します。
	地域自然誌展示室 (花と緑と自然の 情報センター)	学芸員と一緒に歩く解説ツアー3 「大阪の自然誌」展示室の活用方法	花と緑と自然の情報センターにある「大阪の自然誌」展示室は、大阪の山地・丘陵・平野・水辺などの場所や環境ごとの自然を紹介しています。展示室から地域の自然観察につながる活用方法について考えてみましょう。
14:40~15:30	講堂	体験プログラム1 (動物行動学の研究者によるプログラム) 「中高で実践する動物行動学: 動物行動の映像データベースの活用」	行動は「もの」ではなく「こと」です。動物行動学は「こと」としての行動の研究方法を創り出しました。重要な考え方は「主体/個体」「自由」「観察」「記載」です。大阪市立自然史博物館が管理する「動物行動の映像データベース」の活用方法とともに、動物の行動を研究する方法について考えてみましょう。
	集会室	体験プログラム2 子どもワークショップ 「大阪湾の海でなにがとれるの？」	大阪市立自然史博物館で行っている子どもワークショップを体験します。大阪の海はどんな海？どんな魚がとれるの？食べたことある？など、海の生きものや環境について子どもたちと話すネタ集めときっかけづくりをどうぞ。
	実習室	体験プログラム3 「ホームセンターでも買える 地学教材・鹿沼土」	ホームセンターでも売られている園芸用の土である鹿沼土は、火山噴出物です。手軽に入手できる鹿沼土から、鉱物の粒を洗い出して実体顕微鏡で観察します。
15:50~16:40	講堂	体験プログラム1 (動物行動学の研究者によるプログラム) 「中高で実践する動物行動学: 動物行動の映像データベースの活用」	行動は「もの」ではなく「こと」です。動物行動学は「こと」としての行動の研究方法を創り出しました。重要な考え方は「主体/個体」「自由」「観察」「記載」です。大阪市立自然史博物館が管理する「動物行動の映像データベース」の活用方法とともに、動物の行動を研究する方法について考えてみましょう。
	集会室	体験プログラム2 子どもワークショップ 「大阪湾の海でなにがとれるの？」	大阪市立自然史博物館で行っている子どもワークショップを体験します。大阪の海はどんな海？どんな魚がとれるの？食べたことある？など、海の生きものや環境について子どもたちと話すネタ集めときっかけづくりをどうぞ。
	実習室	体験プログラム3 「ホームセンターでも買える 地学教材・鹿沼土」	ホームセンターでも売られている園芸用の土である鹿沼土は、火山噴出物です。手軽に入手できる鹿沼土から、鉱物の粒を洗い出して実体顕微鏡で観察します。

主催：地方独立行政法人大阪市博物館機構、大阪市立自然史博物館 共催：国立科学博物館、公益財団法人日本博物館協会
後援：文部科学省、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会

「教員のための博物館の日2024 in 大阪市立自然史博物館」は、JST、RISTEX、JPMJRS22I2を受けて実施します。